

『 私の訪問歯科のすべて 』

医療法人村内歯科医院 院長

村内 光一 先生

日 時： 令和4年3月16日（水） 19:00～

場 所： 高松市歯科救急医療センター

開催形式： ハイブリッド形式

兵庫県尼崎市で開業されて40年余り、地域に根ざし、長年、在宅訪問歯科診療に携わっていらっしゃる村内 光一先生をお迎えして、上記の日程で講演会を開催いたします。

今回の講演会は、会場とオンラインのハイブリッド形式にて開催いたします。

つきましては、ご多用の折とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、参加ご希望の方は、3月7日(月)までに別紙申込方法に従って、お申込みくださいますようお願いいたします。

～抄録～

私は開業した40年前より訪問診療をしてきました。（その頃から、往診の点数はありました。）しかし、訪問診療に特化した開業医ではありません。今まで多くの訪問患者さんを診てきましたが、時代とともに往診の内容も変化し、総義歯の時代から歯が沢山残っている人が多くなりました。また、「誤嚥性肺炎」という言葉が一般的に理解されるようになり要介護の方からの口腔ケア依頼も増えてきました。

私が困ったり悩んだりしてきた下記のようなケースに対し、どのように考え取り組んでいるのかを具体的に説明させていただきます。

- ・ 抜髄や感染根管治療は往診では迷うケース
- ・ グラグラの鉤歯でも抜かせてもらえないケース
- ・ リベース材を飲み込む可能性がある認知症のケース
- ・ 根面う蝕で歯がポキポキ折れるケース
- ・ 認知症が進行した人に対し、新しく義歯を作成するケース
- ・ 特養から丸投げのように口腔ケアをどんどん依頼されてきているケース

おそらく、目からうろこのような話になると思います。皆様の診療室に長年通われていた患者さんが通えなくなった時、患者さんの立場からすれば別の先生に診てもらいより、長年信頼し通っていた先生に最後まで診て頂きたいと必ず思っています。すべての先生に是非、往診して頂けるようにお話させていただきます。

令和3年度 地域保健Ⅲ部講演会 『会場』 参加申込書

高松市歯科医師会 行

FAX : 851-1120

会場への参加を希望される方は、お手数ですが事前に以下の項目を記入し、FAXにて
令和4年3月7日(月)までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

※感染状況によっては、参集を中止する場合がございますのでご了承の程よろしくお願いたします。

ふりがな		
氏名		
医院名		
メールアドレス	@	
参集が中止の場合、オンライン参加に変更 (該当に○印)	可能	不可能

〈お問合せ先〉

高松市歯科医師会 事務局 担当 新井

TEL : 087-851-1166 FAX : 087-851-1120

E-mail : jim-takashi@leaf.ocn.ne.jp

【オンライン用参加申込み方法】

お手数をおかけしますが、次のメールアドレスに下記の内容を記載のうえ、お申込みください。

- ・ お申込みいただくメールアドレスは、当日ご視聴する端末のメールアドレスにてお願いいたします。
- ・ 1つの端末で複数人が視聴される場合は、代表者を最初に、参加者全員の氏名を記載のうえ、お申込みください。

1 申込先 高松市歯科医師会事務局

2 メールアドレス jimu-takashi@leaf.ocn.ne.jp

3 締切 令和4年3月7日（月）

参加申込記載事項

『件名』 「3月16日地域保健Ⅲ部講演会」

『本文』 ①氏名
②所属先

オンライン参加方法

お申込みいただいたメールアドレスへ、後日、Zoomへの招待用URL・ID・パスコードをお送りいたします。

3月10日までに招待メールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

※当日、18:00以降に、招待用URLをクリックするとミーティングに参加できます。

(高松市歯科医師会事務局 087-851-1166)